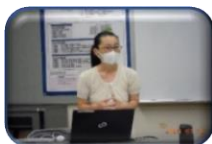




長かった夏も過ぎ、一気に冬の足音が聞こえてきました。各園や学校では、いろいろな行事が開催される中、家庭教育学級も積極的に行われています。10月までに行われた主な学級を紹介します。

子育て講話 山武中学校 7/15



PTA 研修部の企画で行われた講演会。「子どもの自覚を促すために～今日からできること～」という演題で、講師は、山武中、齋藤教頭。

子どもの成長について、幼児期から学童期、青年期へと移り変わる特徴について詳しく教えていただきました。思春期真っ只中の中学生の保護者にとって、日頃の関わり方を振り返りながら、明日からの向き合い方を考える貴重な時間となりました。

お腹元気教室・給食試食会 なるとうこども園 9/18



「お腹元気教室」の講師は千葉県ヤクルト販売株式会社の齋藤さん、クイズや動画で腸の働きや腸の中にある菌について詳しく説明していただきました。また、日々、腸内環境を健康に維持するためにどうしたらよいのかも伺いました。

給食試食会では、栄養士の秋葉さんと廣瀬さんから献立や調理方法などについて説明がありました。この日のメニューはカレーライスとツナサラダでした。市販のルーを使わないカレーはおいしい味わいで美味しくいただきました。お腹元気教室と給食試食会を同日に行い、たくさんの保護者の参加をいただきました。

陶芸教室 7/24 山武北小学校



夏休み中に、陶芸教室が開かれました。講師は、音楽家でもある井出さん。親子で参加された方がほとんどで陶芸が初めてでも分かり易く丁寧に教えていただきました。お皿か、カップ（お碗）のどちらかを手びねりという手法で作成しました。参加された皆さんは、大変集中して丁寧に仕上げていました。同じお皿でも大きさや形状が少しずつ違って個性的な作品ができました。焼き上がりが楽しみです。



給食試食会・食育講座 9/25 大平小学校

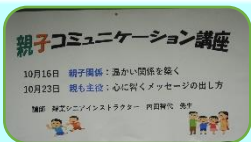


新しい給食センターができました。毎日温かい給食が各学校へ届けられています。大平小では早速、試食会が行われました。この日のメニューは、わかめご飯、鰯フライ、フルーツポンチ、野菜の和え物、牛乳です。保護者の皆さんは、とても美味しくいただいていたいました。

講師の白鳥栄養教諭から新しい給食センターの設備や調理方法について説明がありました。オゾン水設置で短時間での果物の消毒が可能になるなど、最新の設備で稼働しているそうです。これからの給食も楽しみです。

親子コミュニケーション講座 10/16、10/23

のぎくプラザ 視聴覚室



16日（木）

親子関係：温かい関係を築く

23日（木）

親も主役：心に響くメッセージの出し方



「親子コミュニケーション講座」が16日、23日の2日間にわたり開催されました。講師は親業訓練シニアインストラクターの内田智代氏。16日は、温かい親子関係をつくるにはどういう声掛けをしたらいいか、実際にロールプレイングをして学びました。何よりも大切なのは、相手の話を「きく」ことです。また、言葉かけのタイミングについても例をあげながら丁寧に教えていただきました。23日は、アイメッセージの出し方が主な内容でした。互いの対立を避けるためのコミュニケーションの取り方について、丁寧に教えていただきました。これからの子育てや人間関係においても、役立ちそうです。

歯磨き教室 9/6 まつおこども園



3歳児とその保護者で親子歯磨き教室を行いました。講師は山武市健康支援課の歯科衛生士の皆さんです。まだぎこちない手の動きでしたが、音楽に合わせて一生懸命に磨けました。仕上げ磨きも丁寧にやっていただき、これからの歯科衛生のスタートになりました。

健康教室 10/15 松尾小学校

4年生と保護者を対象に健康教室が開かれました。講師は健康支援課の管理栄養士の皆さんです。普段、食べているおやつに砂糖がどれくらい含まれているかの実験では、基準以上に砂糖を摂りすぎていることに子ども達から驚きの声が上がっていました。また、運動を意識したすごろくでは、保護者の皆さんも一緒に参加してとても盛り上がりしました。将来、生活習慣病にならないためにも普段の生活習慣を見直すよい機会となりました。



大人CAP & 歯磨き教室 9/11 しらはたこども園



5歳児とその保護者で親子歯磨き教室と大人CAPを同日に行いました。大人CAPでは、子どもCAPで行った内容を保護者に伝え、子どもの人権をどうしたら守れるかを考えました。

昨今、虐待のニュースが多く報じられていますが、子ども自身が自分を守るためにできる事に重点を置くとともに、さらに保護者がどうすべきかを考えることは大変有効だと思われました。

